

## 『次世代 AI ハイブリッドエンジニア』を育成する 2026 年新卒研修を実施 設計力・要件定義力で DX を牽引する人材を育成

株式会社エスユーエス（本社：京都市下京区、代表取締役社長：齋藤 公男、以下「エスユーエス」）は、2026年4月入社の新卒エンジニア向けに、生成 AI を活用した『次世代 AI ハイブリッドエンジニア』研修を実施いたしました。

本研修を通じ、コード生成の大部分を AI が担う時代において、エンジニアには AI を的確に指揮する「設計力」と「要件定義力」が必要不可欠であると再定義しました。エスユーエスは、プログラミング言語の習得にとどまらず、上流工程からプロジェクト全体を牽引できるエンジニアの育成を通じて、企業の DX 推進に貢献してまいります。

### 【日本が直面する「AI 格差」の解消に向けて】

現在、世界の生成 AI 導入率は米国で約 8 割、ドイツで約 7 割に達する一方、日本は 5 割弱（IPA「DX 動向 2025」）に留まっています。特に国内の中小企業では約 8 割が「導入予定なし」と回答しており、国際的な競争力の低下が懸念されています。こうした中、技術進化によってシステムのコード生成は AI が高い精度で実行できるようになりつつあります。AI が単なる便利なツールから優秀なアシスタントへと役割を変える今、エンジニアには AI を的確に機能させ、使いこなす力が不可欠です。

エスユーエスは、このような「AI 時代におけるエンジニアの条件」の変化にいち早く対応するため、お客様向けに販売している AI 研修（※1）や AI ソリューションのノウハウをベースに新卒研修を刷新しました。

### 【AI をディレクションする「設計力」と「要件定義力」】

本研修では、自然言語による指示のみで開発を行うパイプコーディングのカリキュラムを導入し、最新の AI 開発ツール「Google Antigravity」を活用した実践的なプログラムを実施しました。主な特長は以下の通りです。

#### 1. 上流工程（要件定義・設計）へのフォーカス

AI が意図通りに機能するかどうかは、人間のエンジニアが与える指示の精度に依存します。そのため、単なるプログラミング文法の学習ではなく、システム全体を俯瞰し、要件を正確に言語化する「設計力」と「要件定義力」の強化に重点を置きました。

#### 2. AI のディレクションスキルの習得

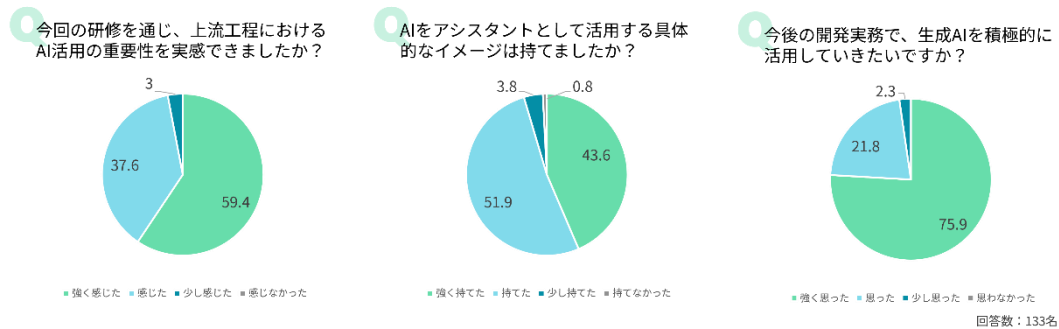
受講者は、AI を優秀なアシスタントに見立て、複雑なタスクを分割して指示を出すワークを実施しました。「AI にコードを書かせる」ための的確なコミュニケーション能力と、生成されたコードの妥当性を検証するスキルを養いました。

<お問い合わせ窓口>

総務部広報担当（Mail : soumu@m.sus-g.co.jp / Tel : 075-229-7407）

## 【受講生アンケート結果：約 9 割が「上流工程の重要性を実感」と回答】

研修後実施した受講生へのアンケート調査では、定量的な意識の変化とともに、今後の実務への高いモチベーションを示す定性的な声を確認されました。



## 受講者の声

### ● 判断力と実務におけるスキルの重要性

「難易度の高い課題ほど、AIに頼り切らず自ら答えを導く判断力が求められます。実務でも、AIの出力を精査し実用水準へ引き上げる添削スキルが不可欠であり、使いこなすために自身のスキルを磨く必要性を実感しました。」

### ● 業務効率化に直結するAI活用のコツと時短テクニックの習得

「具体的な時短の手順や、日々の実務における活用のコツを学ぶことができ、非常に有意義な機会となりました。」

### ● 実践ワークによる知識の深化と今後の活用について

「実際に手を動かすワークを通じて生成AIへの理解が深まり、受講前後のスキル変化を明確に実感できました。今後の業務でより効果的な活用方法を模索する良いきっかけとなっています。」

## 【今後の展望】

エスユーエスは今後、基礎的なコーディングスキルの習得に加え、上流工程からプロジェクト全体を捉え、AI をディレクションできる人材の育成をさらに強化いたします。社内研修で培ったこの教育モデルをベースに、顧客企業の現場においても、AI を効果的に活用し、より付加価値の高い提案と課題解決を担えるエンジニア集団として、日本の産業界の発展を支援してまいります。

### ※1 AI 研修「AI デザイナー@育成講座」について

株式会社エスユーエスが開発・提供する、AI 導入および AI 開発のプロジェクトを牽引できる人材を育成するための高度教育講座。すでに多くの企業に導入され、多数の AI デザイナーを輩出しており、企業の DX 推進や業務効率化の内製化を支援しています。

※「AI デザイナー」は、株式会社エスユーエスの登録商標です（登録商標第 6386377 号・第 6444995 号）。

<お問い合わせ窓口>

総務部広報担当 (Mail : soumu@m.sus-g.co.jp / Tel : 075-229-7407)

## ■エスユーエスについて

株式会社エスユーエスは、IT・機械・電気・電子・化学といった分野を中心とした、技術系アウトソーシング事業を主軸としています。当社のエンジニアは全員が正社員となっており、当社内での受託開発のほか、顧客企業の現場に常駐する請負型、顧客企業への派遣という3つの形態でサービス提供を行っています。さらに、近年ビジネス活用の動きが進むAR/VR技術の開発にもいち早く着手して事業化に成功し、事業の新たな柱と位置づけています。産業界でも現在、実用化に向けた研究開発が多方面で加速しており、AR/VR領域で先行する当社に多くの企業から相談が寄せられています。

本店所在地	京都市下京区四條通烏丸東入ル長刀鉾町 8 京都三井ビルディング 5 階
代表者	代表取締役社長 齋藤 公男
設立年月日	1999 年 9 月 1 日
資本金	4 億 3,600 万円 (2025 年 9 月 30 日現在)
事業内容	<ul style="list-style-type: none"><li>■ IT 分野・機械分野・電気/電子分野・化学/バイオ分野におけるエンジニア派遣・開発請負</li><li>■ AR/VR 教育および AR/VR ソリューション開発・販売</li><li>■ AI 教育および AI ソリューション</li><li>■ ERP 分野におけるコンサルティング・システム開発・導入支援</li><li>■ その他 IT を活用したサービス事業</li></ul>
URL	<a href="https://www.sus-g.co.jp/">https://www.sus-g.co.jp/</a>
お問い合わせ窓口	総務部広報担当 (Mail : <a href="mailto:soumu@m.sus-g.co.jp">soumu@m.sus-g.co.jp</a> / Tel : 075-229-7407)

<お問い合わせ窓口>

総務部広報担当 (Mail : [soumu@m.sus-g.co.jp](mailto:soumu@m.sus-g.co.jp) / Tel : 075-229-7407)